

形鋼用万能反転機

ヘラクス R-2W/R-2FW

回転速度調整機能付

インバータ仕様

取扱説明書 操作編

株式会社 ヘラクス

R-2W/R-2FW インバータ 回転速度調整機能付

操作編

1. 反転機本体の側面下より出ている、一次電源ケーブルに3相電源(200/220V・50/60Hz)を接続してください。
2. 付属のコネクティングコードを 主側・従動側の連結コネクタに正しく接続してください。

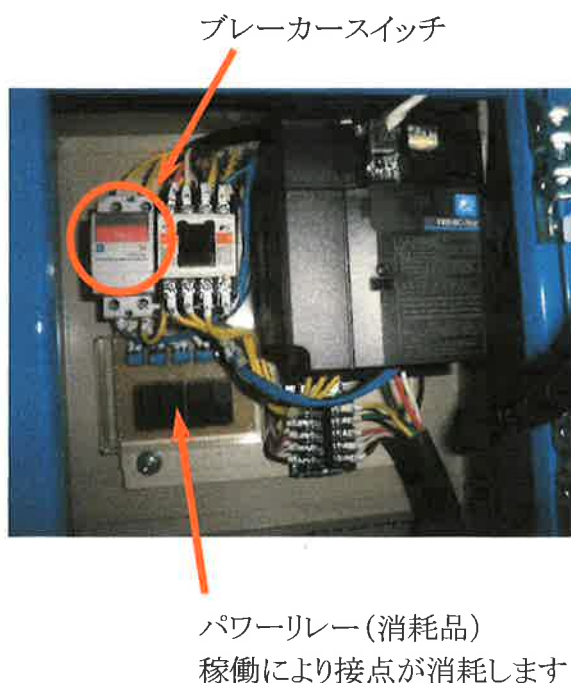
ワークを乗せる前に以下の動作を確認してください。

- ・正転、逆転の基本動作
- ・主側、従動側の回転方向が一致していること

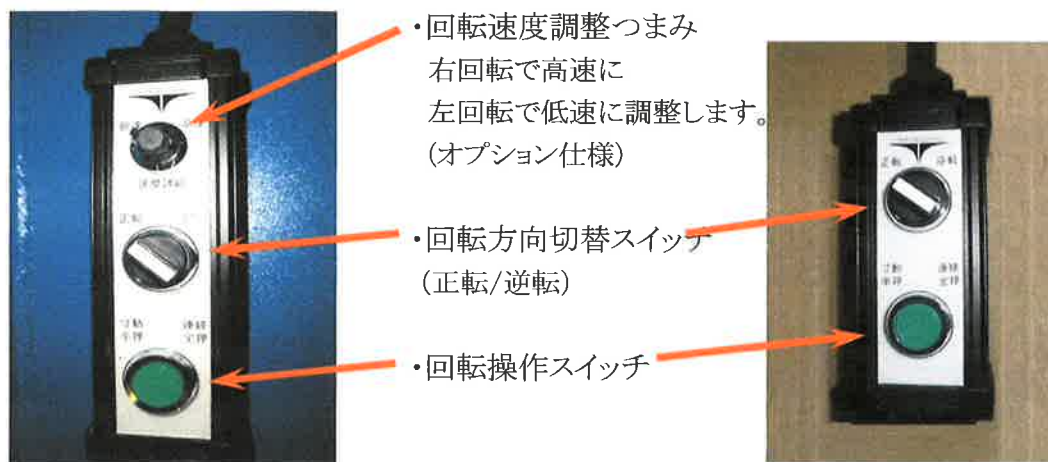
3. 反転機本体に通電してください。
制御ボックス内の ブレーカースwitchをONにしてください。
ブレーカースwitchは、制御装置への通電を行なう場合に使用します。
(作業の終了時には、本ブレーカースwitchをOFFにしてください)

制御ボックス扉面の[ON]スイッチを押してください。
通電するとパイロットランプが点灯します。

[OFF]スイッチは、制御装置の動作を止める場合に使用します。
内部回路の一次電源は供給されています。



4. ペンダントスイッチの操作



スイッチケースの色は異なることがあります。

- 回転方向切替スイッチ(正転/逆転)
正転と逆転を切り替えます。

回転中でも方向の切り替え操作は行えますが、ワークの慣性により本機を傷める要因となりますので 注意してください。

- 回転操作スイッチ

寸動: ボタンを浅く押すことで 離せばすぐに停止する寸動操作が行えます。
連続: ボタンを押し込むことで 離しても継続回転する連続操作が行えます。
連続からの停止は 押し込んだボタンを押しなおします。

- 回転速度調整つまみ(オプション仕様)
右回転で高速に 左回転で低速に調整することができます。
(つまみ横のロックレバーは使用しません)
調整範囲: 0Hzから60Hz(または50Hz)

極低速では、ワークの負荷や抵抗により 回転できない場合があります。

5. インバータータッチパネルの機能

回転速度調整つまみ付き(ボリューム:オプション仕様)では
周波数(回転速度)の表示を行います。

速度調整、回転方向、始動、停止は
ペンダントスイッチで行ってください。

・インバーター表示器



- ・表示器
周波数(Hz)を表示します
- ・RUN/STOPボタン
- ・UP/DOWNボタン
周波数を調整します
ボリューム付仕様では使いません

- ・PRG/RESETボタン
設定変更などに使用します
(誤設定を防ぐため通常は
使用しないでください)
- ・FUNC/DATAボタン
表示値を切り替えます

・運転状態の表示

電源を入れた直後は 出力周波数を表示します。

回転の停止時には点滅し 回転中は点灯に変わります。

周波数の表示時には 数値右の[Hz]ランプが点灯します。

- ・FUNC/DATAボタンを押すごとに 順次表示値が切り替わります。

出力周波数:表示単位(Hz)	左の[Hz]ランプが点灯
出力電流:表示単位(A)	左の[A]ランプが点灯
消費電力:表示単位(kW)	左の[kW]ランプが点灯
トルク演算値(%)	左のランプが消灯
出力電圧:表示単位(V)	左のランプが消灯 数値の末尾はVを表します。
モーター出力(kW)	左の[kW]ランプが点滅
負荷率:表示単位(%)	左のランプが消灯 数値の末尾は%を表します。
出力周波数:表示単位(Hz)	以降 押すごとに順次繰り返します。

- ・ 誤ってPRG/RESETボタンを押した場合は、運転状態の表示(周波数表示)に戻るまで 繰り返しPRG/RESETボタンを押してください。

・ アラームの解除方法

アラームによって停止した場合 表示器にアラームコードが表示されます。
代表的なアラームを以下に示します。

アラームの原因を取り除いてから PRG/RESETボタンを押すことで
アラームを解除し 運転状態の表示に戻ります。

アラームコード	アラーム名称	チェックと対策
OC1	瞬時過電流	・インバータ出力端子のショート ・負荷が大きい ・ノイズによる誤動作
OC2		
OC3		
OU1	過電圧	・電源電圧の異常 ・負荷の制動トルクが大きい ・ノイズによる誤動作
OU2		
OU3		
LU	電圧不足	・電源電圧の異常
Ln	入力欠相	・入力配線の断線
OH1	冷却フィン過熱	・周囲温度の異常 ・冷却フィンの目詰まり
OH4		・モーター周囲温度の異常 ・負荷が大きい

以上